

第60回 長野県歯科技工士学術大会

(生涯研修自由研修課程申請中)

1. 開催日時 令和8年10月11日(日) 12:00~16:00
(受付時間 11:40~12:00 時間厳守)
2. 開催場所 あずさセンター内 あずさ会館 大会議室 (予定)
松本市島内1666-777
※ 講師意向により Web 配信は行いません。会場参加のみとなります。
3. 催事名 第60回長野県歯科技工士学術大会
4. 主催 一般社団法人 長野県歯科技工士会
5. 後援 厚生労働省
公益社団法人 日本歯科技工士会 一般社団法人 長野県歯科医師会
6. 講師・テーマ 大倉 雅夫 先生 (株)マックデンタルジャパン代表取締役社長
「エビデンスに基づく模型傾斜義歯設計法」
ノンメタルクラスプデンチャーの新しい設計基準
MDJ Key&Lock Denture Design
7. 申込み先・問合せ先 長野県歯科技工士会 生涯研修実行委員会
〒399-8205 安曇野市豊科 4868
TEL: 0263-40-0035 FAX: 0263-40-0036
E-mail: naganokengi@jeans.ocn.ne.jp
8. 応募要領 電話・ファクシミリ・メール
※会員は地区ごとにまとめて申し込んで下さい。
9. 募集定員 会場 100名
10. 参加費 会員 無料(会費充当) 未入会者 10,000円
長野県歯科医師会会員 無料
11. 募集期間 令和8年10月2日(金)まで

【 日 程 】 12:00~ 開会式 大倉雅夫先生講演・質疑応答(途中休憩あり)
15:50~ 閉会式
16:00 終了

● ご担当の歯科医師の先生も是非一緒にご参加下さいますようお願い下さい。

"エビデンスに基づく模型傾斜義歯設計法"
ノンメタルクラスプデンチャーの新しい設計基準
MDJ Key&Lock Denture Design

われわれ歯科技工士は、一般的にサペーヤーとアンダーカットゲージを用いた「垂直設計法」により義歯設計を行っています。これに対し「模型傾斜義歯設計法」は、着脱方向を決定して作業用模型を固定した雲台を任意の角度に傾け、アングルラインを描記することで、口腔内における硬軟組織の形態的関係を客観的に解析する手法です。つまり、アンダーカットゲージを使用することなく、術者の経験値に左右されずに各種維持装置のクラスプラインを実線で明示する設計が可能となります。

今回は、模型傾斜義歯設計法の基礎理論と「MDJ アングルステージ」の使用法を解説するとともに、新開発の「MDJ アングルツール」を用いたノンメタルクラスプデンチャーの新しい設計基準「Key&Lock Denture Design」をお伝えし、実際に同ステージを用いた各種維持装置設計のデモを行います。

さらに、従来のアンダーカットゲージによるアンダーカット量と、MDJ における模型傾斜角度との相関関係の検証、および各種維持装置に最適な鉤歯形態を付与するためのプレパレーション（MDJ を用いた歯冠ワックスアップ法）についてもあわせてご紹介いたします。

大倉 雅夫 先生

略歴 東邦大学理学部化学科卒業

東京歯科技工専門学校卒業

歯科技工歴 42 年

(株) マックデンタルジャパン代表取締役社長

VertexDental ThesmoSens インターナショナルマスタートレーナー

(株) デンタリードインストラクター

大栄歯科産業株式会社インストラクター

模型傾斜義歯設計法 MDJ アングルステージ開発

Key&Lock2 方向回転着脱義歯設計法

東京都歯科技工士会学術担当理事

